

港北区のあゆみ

- 昭和14年 港北区誕生(現在の港北区、緑区、青葉区、都筑区をあわせた区域で、人口は約5万人)
- 昭和39年 東海道新幹線の開通に伴い新横浜駅が開業
- 昭和44年 緑区(現在の緑区、青葉区及び都筑区の一部)を分區
- 昭和53年 区新総合庁舎が現在地に開設
- 昭和60年 横浜—新横浜間で市営地下鉄開通
- 平成元年 区制50周年
横浜アリーナがオープン
- 平成5年 新横浜—あざみ野間で市営地下鉄開通
- 平成6年 一部を都筑区に編入、現在の港北区となる
- 平成10年 横浜国際総合競技場(現:日産スタジアム)がオープン
- 平成20年 市営地下鉄グリーンライン開通
- 平成31年 区制80周年

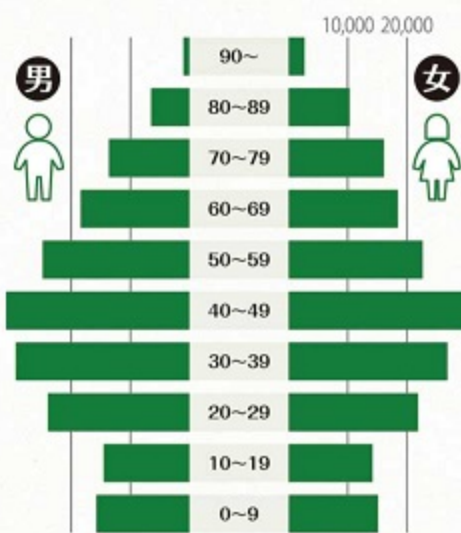


港北区の統計

人口 **351,331** 人
(市内1位)
(平成30年11月1日現在)



世帯数 **168,511** 世帯
(市内1位)
(平成30年11月1日現在)



平均年齢 **43.25** 歳
(平成30年1月1日現在)

面積 **31.37** km²
(市内5位)

人口密度 **11,200** 人/km²
(市内3位)

港北区役所
N35°31'8" E139°37'59"
市の北東部に位置する港北区。交通や買い物の利便性のよさや自然が多く住みやすいまちとして、人気が高い地区です。

(平成30年11月1日現在)
[横浜市統計ポータルサイト]より

港北区のシンボルマーク



港 北 区

区の花はウメ、区の木はハナミズキです。平成3年に選定され、平成5年にマークが制定されました。



区の花
ウメ



区の木
ハナミズキ

港北区のキャラクター

港北区ミズキー



港北区ミズキーは、区の木「ハナミズキ」の妖精です。平成21年に区制70周年を記念して誕生しました。区ホームページでデザインを公開しています。

港北区ミズキー

区内のみどころ

■新横浜公園

MAP 10-D

市内最大の運動公園で鶴見川多目的遊水地も兼ねています。公園内には、陸上競技やサッカーなどの国際大会が開催できる日産スタジアム(横浜国際総合競技場)、野球場、テニスコートのほか、遊具広場やドッグランなどのレクリエーション施設もあります。また、メドウガーデンなど生き物の生息空間も持ち合わせた多目的な公園です。



横浜国際総合競技場

■横浜国際総合競技場(日産スタジアム)

MAP 10-D

国内最大の観客収容数(72,327席)を誇る屋外多目的競技場で、Jリーグの横浜F・マリノスのホームスタジアムです。ラグビーワールドカップ2019™の決勝戦と準決勝を含む7試合が開催されるほか、同地で東京2020オリンピックのサッカー競技が実施される予定です。

歩 JR小机駅より徒歩7分/JR新横浜駅より徒歩14分

■横浜アリーナ

MAP 10-F

平成元年に市政100周年記念施設として開業、平成28年にリニューアルした多目的イベントホールです。コンサートやスポーツイベントのほか、市の成人式が開催されます。

歩 市営地下鉄ブルーライン新横浜駅より徒歩4分



横浜アリーナ

■横浜市大倉山記念館【横浜市指定有形文化財】

MAP 8-H

昭和7年に大倉精神文化研究所の本館として創設された後、昭和56年に市が寄贈を受けました。開館以来、市民活動や映画・テレビのロケ地として親しまれています。

歩 東急東横線大倉山駅より徒歩7分



横浜市大倉山記念館

お花見のできる公園

太尾堤緑道

MAP 8-F

新横浜から鶴見川に伸びる太尾新道沿いの緑道では、春には美しい桜並木が楽しめます。

●大倉山7-40-1
市営地下鉄新羽駅より徒歩15分/市営バス「港北土木事務所前」「太尾小学校前」下車



綱島公園

MAP 5-I

丘の上の広場を中心に多数の桜が見事に咲き誇ります。綱島桜まつりも開催されます。

●綱島台1
東急東横線綱島駅より徒歩8分



大倉山公園

MAP 8-H

大倉山記念館の奥にある梅林では、「白加賀」「豊後」など多数の梅が咲き誇ります。毎年観梅会が開催されます。

●大倉山2-10
東急東横線大倉山駅より徒歩7分



菊名桜山公園

MAP 11-I

市内で有数の八重桜の名所であるとともに、地域に残る貴重な緑の丘となっています。

●菊名3-11
JR・東急東横線菊名駅徒歩10分/バス「菊名老人センター前」より徒歩2分

